

## 『こども×ゆめ＝みらい』の展示会を10倍楽しくみるための鑑賞メモ(文責:図工専科)

**1年生** **やぶいたかたちから**：びりびりと色画用紙をやぶいちゃう。ならべるとだんだん何かの形に見えて...絵の具やクレヨンで描きたしました。偶然にできた形をほかの物に見立てる。ただの紙切れが命をふきこまれ動き出す。

**にじいろのまほう**：白い紙に白いクレヨンで描いたら、よく見えませんか...。魔法をかけると...あらあら、絵が浮かび上がってきました。クレヨンが絵の具をはじく性質で。もしも魔法が使えたら何をしたいですか？

**とんがりになぎょう**：紙を円すい形に丸めたら、下を平らに切ります。とんがりコーンに顔を付けると、お気に入りの人形ができました。人形を見ると遊びたいのが子供、子供のころを思い出すのが大人？

**ゆめのおしろ**：「こんなお城があったらいいな」というイメージを、設計図に描いてから作りました。真っ白な城に色水を入れて完成です！色水はカラーインクや入浴剤などで透明感のあるもの。飲めません！

**2年生** **ひみつのたまご**：カラフルな卵をていねいに描きました。それを割って中から生まれて来るのは...さて何でしょうか。もしも自分が卵から生まれるとしたら、どんな形や色が良いですか？

**たのしくうつして**：ステンシル版画という技法です。切り抜いた型紙とローラーで、動物や模様を繰り返し刷っていききました。がんばって切り抜きました。同じ絵がたくさんできるのが版画のおもしろさ。

**くしゃくしゃぎゅっ**：大きな紙袋を作って、中に夢と愛情を詰めてふくらませると...ぬいぐるみやクッションのようなお友達ができました。そばに置いておきたい、公園に連れていきたい。ぎゅっと抱きしめて。

**3年生** **スケルトンな生きもの**：印刷機のマスターロールに厚紙の骨を貼り付け、シュレッダーした色画用紙を詰め込んだら、すけすけのスケルトン。本当は骨のない生き物もいておもしろい。マスターロールは和紙とプラスチックフィルム(つやのある方)でできています。

**クリスタルファンタジー**：ペットボトルや卵パックなど、透き通るプラスチック製品で建物などを自由に作りました。光の通り具合を確かめながら。透ける工作第二弾。たくさん材料集め、ご協力ありがとうございました。

**まっかなインクですってみた**：厚紙を台紙にした紙版画です。刷り上げたもので作品A、元の版とお試しのこすり出した紙で作品Bを作りました。版画といえばインクは黒...ではなく情熱の赤を使ってみました

**まほうのとびら**：扉の向こうは魔法の世界。意外な所が開いて意外なものが...。二枚の画用紙を使い、よ〜く考えながら描きました。さわらないでそ〜とのぞいてみてね。「向こう」は想像豊かに描けましたが、なぜか「こちら側」が難しかったです。

**4年生** **森の芸術家**：木を組合せ、のこぎりやかなづちを使い自由に作りました。端材セットだけだと積木みたいだから、自分の力で切り組み立てて！秘密基地が流行...。おがくずをせっせと集めた人も。

**物語の絵 本の世界**：お気に入りの本から、どの場面を選ぶか迷いながら描きました。紹介したい、この本を。伝えたい、あの感動を。子供のころ読んでもらった本は、今でも心の本棚にあります。

**原始時代のご先祖さま**：洗濯糊に墨汁混ぜて粘土も入れて、ニルニルと素手で描きました。会ったことはないご先祖さま、こんな人だったらいいな。1万年前ってすごく大昔のようですが自分の前に300人。誰一人欠けても、今ここに私はいない...愛と奇蹟の連続。

**ビー玉迷路コロコロガール**：実際にビー玉を転がしながら、コースやしかけを工夫して楽しく作りました。「のりしろの美」を感じ取ってほしくて。今回は時間と展示の関係で1段式。持ち帰ったら2段・3段と高層化してみましょ。

**5年生** **消して描く**：画用紙を埋めつくすコンテパステルの色や線。そこから描きたいものを消しゴムで浮かび上がらせ、また色をこすり込んでいく。汚れた消しゴムをきれいにしながら、ふだんと逆の描き方にトライ。

**使って楽しい焼き物**：素焼き植木鉢のようになる粘土を、板にしたりひもにしたり。800℃でこんがり焼いて、ちょっと実用性のあるものを。縄文土器の水がめは、しみ出す水が気化熱を奪うので冷たい水が飲めたそうです。

**じっと見つめてみると...**：じっと手を見る。草を見る。リアルに描いたら気の利いた一言を。手はグーチョコキパーでポーズの練習をして本番はペン描き。この世に生まれたとき、誰もがみんな手に握りしめていたんです。何かを...

**水族館**：給食のフルーツ缶を陶芸窯で焼いて柔らかくし、水族館の生き物を作ります。ゴーグルと手袋をして、金切りばさみで切り抜いてリベット止め。材料を届けてくれた給食センターさん、ありがとう。台座は教員が付けました。

**6年生** **化石発見!!!**：厚紙にベニヤのかげらを貼り付け、砂をまぶして化石を作る。こんな化石があったらおもしろいな。校庭にしゃがんで、砂に埋めている人も。理科で地層や化石の学習をする6年生。現代の化石を未来人が発見したら？

**名前のカタチ**：古代中国の文字・篆書体を元に、自分の名前の一文字をデザイン。もともと図形っぽい文字なので、楽しい絵になりました。漢字は見れば意味まで分かるというスグレモノ。...たくさんあって覚えるのが大変。ABCは26字×大小2種類の。

**想像のつばさを広げて**：行ってみたい場所や時代に自由に行けたら...自分が乗り物に搭乗して登場。他の人の絵にも旅してみました。あなたなら、どこへ、何に乗って行きたいですか？誰と？

**歴史上の人物がオリンピックに出たら**：オリンピックの感動を胸に、もしもあの人が出場したら...想像を元に発泡スチロールを切って削って作りました。2020 東京大会の種目も先取り！オリンピックも平和があってこそ。次は東京！じゃなくて、2018 韓国ピョンチャン冬季五輪ですよ！

**図工クラブ** **石の彫刻**：まず、石のかげらをじっくりながめ、何の形に見えてくるか。そして、どうすれば思ったような置き物になるか、ひたすら削る。彫刻には、石や木を削り取る作り方と、粘土をくっつけていくようなプラスの作り方があります。

**スマイル学級** **ぐるぐるおばけ**：お化けのいる背景を、グラデーションやブラシと金網のスパッタリングで。後からぐるぐる言いながら、筆でおばけを描きました。こわいけれど、お化け屋敷は入ってみたい。妖怪だって人気者。

**気球に乗って**：風船に新聞紙を貼り、その上からもんで柔らかくした色画用紙を重ね貼り。工作用紙のゴンドラに人や動物を載せて、さあ、どこへ行きましょうか。♪気球に乗ってどこまでも行こう。きっと誰もが抱く空へのあこがれ。